

**ロースクールへ行こう!! 2017**  
**☆列島縦断☆ ロースクール説明会 & 懇談会 (東京会場)**  
**2017年6月25日(日) 実施**  
**会場: 日本大学理工学部お茶の水校舎**

**★来場者①**

私は東京会場に第1・2部とも参加させていただきました。第1部では法科大学院での授業風景を映像で拝見したり、現役の法科大学院生や法曹三者の方々のお話を拝聴したりしました。法科大学院の授業の様子は大学での大教室を使った講義とは違い、小規模のクラスで教員や友人と活発な議論や質問を行うもので、とても興味深いものでした。また現役の法科大学院生2名からお話をいただきましたが、お二方ともまったく背景や動機などが異なっていて、本当にさまざまな方々と出会い互いを高め合うことができる環境があることに魅力を感じました。そして法曹三者の実務家の方が実際にいらっしゃって仕事内容などを教えていただきました。普段なかなか実際にお話を聞く機会はないため、貴重な体験となりました。最後に法科大学院の金銭面での援助の制度や勉強できる環境の紹介があり、予備試験を目指すルートが近年支持されている傾向が強いなかで法科大学院の良さを知ることができました。

第2部では懇談会があり、複数の法科大学院の説明を聞いたり、実務家の方と直接お話ししたりすることができました。2時間の懇談会でしたが、あっという間に時間が経ち時間が足りないほどでした。いくつかの法科大学院の説明しか聞くことができませんでしたが、法曹を目指す学生を支援するために近年作られた制度がとても充実していることに驚きました。また、司法修習生の近年の就職状況のデータを閲覧することもできました。

実際に説明を受けなければわからなかったことがたくさんあったので、今回このイベントに参加し、とても有意義な時間を過ごすことができました。法曹を目指したいという意欲がますますわきました。

**★来場者②**

今回「ロースクールへ行こう」に参加しました。私は高校生で、身近に法に関する仕事をしている人も少なく、自ら行動しない限り実務に携わっていらっしゃる弁護士の方とお話する機会は得られないため、今回のイベントは私にとってとても良い機会でした。

私が弁護士を志したのは半年ほど前で、なんとなく法学部に進学して司法試験を受ければいいのかと漠然とっていました。しかし今回のイベントを知った時、同時にロースクールというものの存在に気がつきました。ロースクールについては学校の公民の授業で知識としては知っていましたが、この時自分の将来就きたい仕事に就くための手段としての現実味を帯びたものになりました。

当日は弁護士の方だけでなく、検察官の方や裁判官の方から直接仕事内容について聞くことができ、どの仕事についても内容はもちろん、やりがいや苦勞に至るまで深く知ることができました。

その後の懇談会では、弁護士の方から個別にお話を聞くことができ、以前から弁護士の仕事に対して感じていた疑問や、イベントに実際に参加してから新たに生じた疑問までたくさんを質問することができました。なので、今まで漠然としていた「弁護士」という仕事をはっきりと意識することができるようになり、さらに改めて弁護士の仕事の良さを感じることができました。

ロースクールは大学の先にあるものなので、やはり大学生の参加者の方が多かったように思えますが、高校生の参加者も多く、特に懇談会では隣で熱心に質問をしていた同学年の高校生の男の子がいて、同じような志を持った人がいると実感し、良い刺激を受けられました。

最初から最後までなかなか聞くことのできない貴重なお話を聞けたり、弁護士の方や実際にロースクールで教鞭をとっていらっしゃる方に直接質問することができたりと大変有意義なイベントでした。参加して本当に良かったです。